

目標1

学ぶ意欲の育成と 確かな学力の向上

- 一人ひとりの学びを尊重しながら、対話や協働を取り入れた授業づくりを推進します。
- 論理的・批判的思考力やコミュニケーション能力を育む指導の充実を図るため、言語活用科のワークブック及び指導案を更新します。

目標5

学校・家庭・地域の 連携と協働の推進

- コミュニティ・スクールの新設を検討するとともに、地域学校協働活動を継続して行います。
- 家庭教育学級を市立小学校全校で開設するなど、家庭における教育力の向上を図ります。

目標7

教育デジタルトランス フォーメーション (DX)の推進

- 個別最適な学びや協働的な学びを一体的に進められるよう、授業におけるICTの活用事例やデジタルドリルの活用事例を市内小中学校に周知します。

目標2

豊かな心の育成

- 子どもの人権が尊重された学校や社会づくりを推進します。
- いじめの未然防止のための専門的な支援体制を一層整え、対応強化を図ります。

目標8

指導体制・ 教育環境の整備

- 共同学校事務室を市内全域に設置し、事務職員の効率化を進め学校全体の業務改善を図ります。
- 新たにスクールガードへの指導助言等を行うスクールガード・リーダーを配置します。

目標3

健やかな体の育成

- 医師会、歯科医師会、薬剤師会との連携を深め、連携事業「まちっこプロジェクト」「フッ化物洗口事業」「薬物乱用防止」などの充実・拡大に取り組みます。

目標9

魅力ある 教育施設の整備

- 魅力ある学校施設のあり方について、本市全体の方向性を示す「(仮)松戸市新しい学校施設のあり方基本方針」の令和9年度での策定に向けて取り組みます。
- 常盤平地域のまちづくりにあわせ「(仮)常盤平地区教育環境整備方針」の策定に着手します。

目標4

多様な教育ニーズへの 対応と社会的包摂

- 特別支援学級の全校設置を進めるとともに、特別支援教育における校内支援体制の構築を目指します。
- 不登校児童生徒について、どこの関係機関にもつながない子どもをゼロにします。

目標6

人生100年時代を 見据えた生涯学習の推進

- 子どもたちが本の魅力を表現し、読書のきっかけをつくる取組みとして「松戸っ子おすすめ本」POPコンクールを実施します。
- 戸定邸や旧齋藤邸などの特別な会場を活用し、イベントを実施する「松戸版ユニークベニュー」を推進します。
- 戸定歴史館では、企画展「つたえる×つながる～美術と歴史の眼で見るまつど～」と「(仮)タイムスリップ・トラベルー徳川昭武と旅行ー」を開催します。
- 市立博物館では、「考古分野 てきおう!先史松戸の生存戦略」と「歴史分野 牧を駆けるー野馬奉行・牧士・村人たちー」を同時開催します。

令和8年度

ことばを育み 人がつながる

学びの松戸

～文化と教養のまちづくり～

松戸市教育委員会事務局
みらい教育創造部 教育政策推進課
☎047-703-9811

こちらの二次元バーコードから
「令和8年度教育施策方針」が
ご覧になれます。▶

